

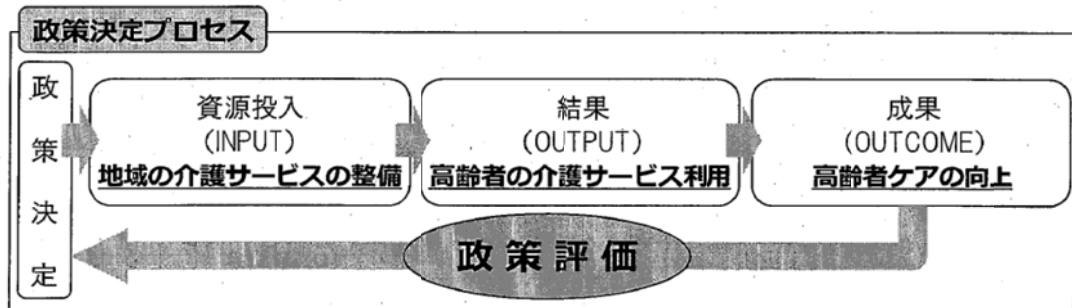
〔図13〕

評価の事例2 「保険給付と保険料のバランス」、「認定率のバランス」などの比較表が入手できる「介護政策評価支援システム」(厚生労働省運用)の利用。

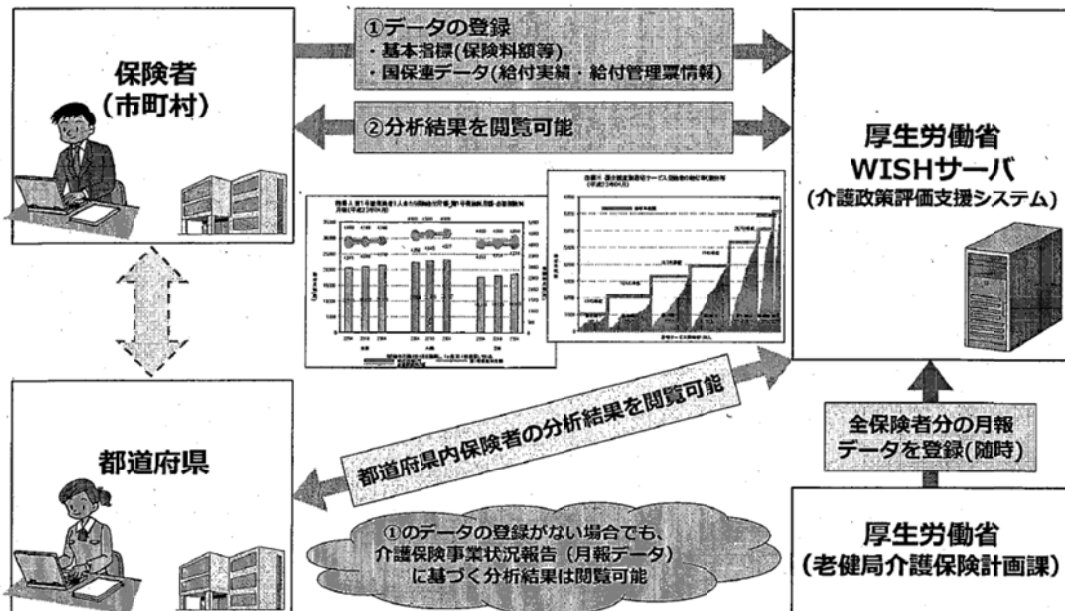
介護政策評価支援システムについて (1)

介護保険制度は、市町村(保険者)の役割と責任が他制度に比べて非常に大きく、市町村(保険者)には「政策評価」が求められている。

- 市町村は、住民に最も身近な行政主体として、介護保険制度が地域にどのような影響を与えているかを常に把握する必要があるとともに、介護保険制度では単に介護費用を保障する立場にとどまらず、地域のサービス供給体制についての政策決定を通じ、介護保険の利用面に決定的な影響を与える主体でもある。
- 市町村は、自らに与えられた役割と責任を果たす上で、「政策評価」は不可欠であると言える。

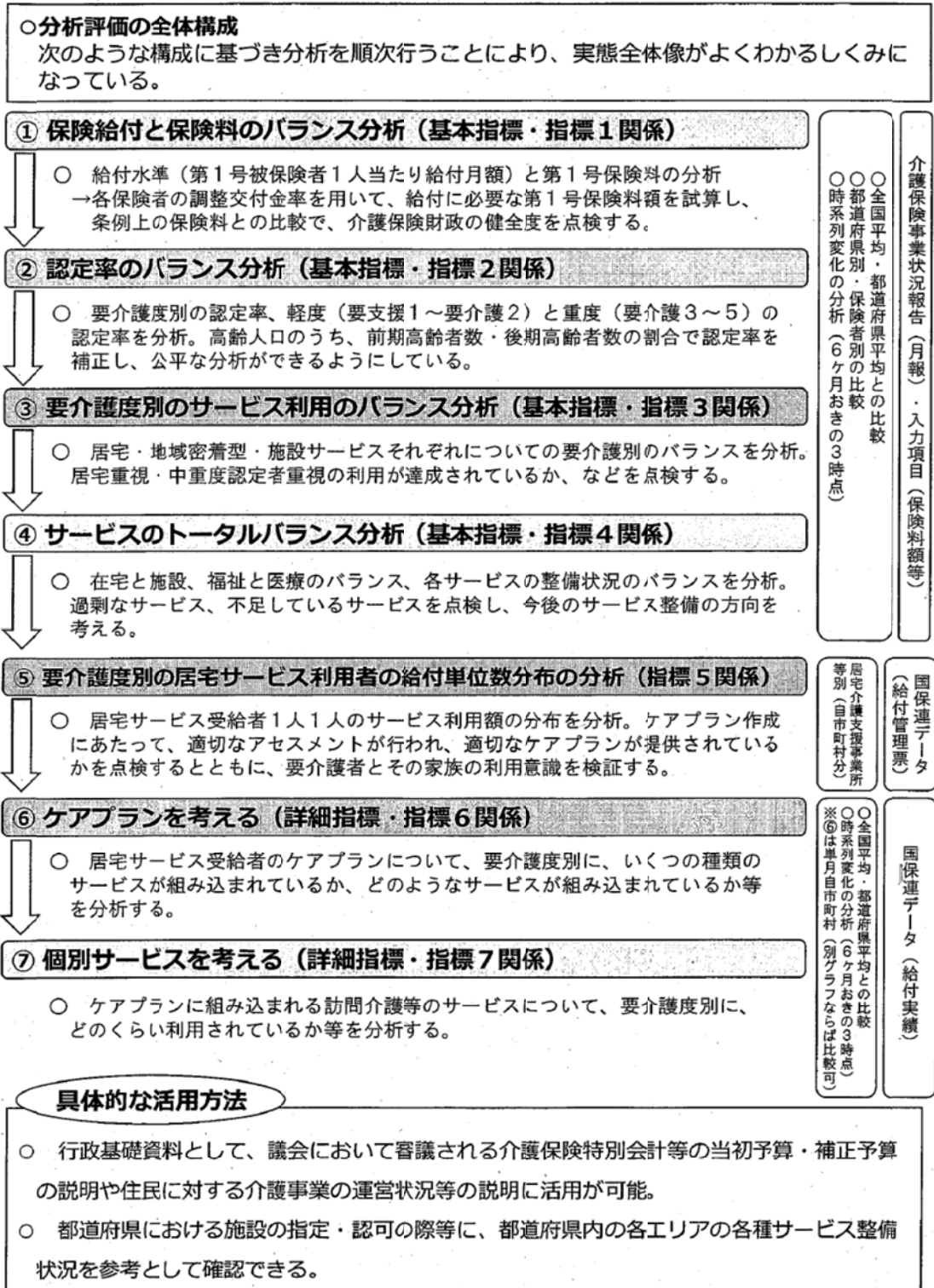


介護政策評価支援システムの概要図



資料：厚生労働省

介護政策評価支援システムについて（2）



資料：厚生労働省